

第68回 京都大学 11月祭

物品協賛のお願い

Request for In-Kind Sponsorship

0.1

目次

■ index

第 1 章 はじめに

1. ご挨拶
2. 11 月祭とは
- 11 月祭の概要 3
- 昨年度の様子 3
- 昨年度データ 5

第 2 章 手続きの流れ・注意事項

1. 物品協賛とは
- 物品協賛の概要 7
- 物品協賛の強み 7
2. 協賛時の流れ
- 物品協賛の流れ 8
- 注意事項 8

第 3 章 参考資料

1. 参考データ
- 昨年度の 11 月祭に関するデータ(参考) 9
- 昨年度ご協賛企業一覧(2025 年度) 9

第 4 章 お問い合わせ

1. 他協賛・お問い合わせ
- 広告協賛について 10
- 個人賛助について 10
- 連絡先 10

1.1

ご挨拶

■ Greeting

京都大学 11 月祭事務局

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度は 11 月祭における物品協賛につきまして、ご案内申し上げます。

さて、11 月祭も本年度で第 68 回を迎える運びとなりました。11 月祭は、学内のサークルやゼミをはじめとする様々な団体が参加し、多くの来場者で賑わう学園祭でございます。関西最大級の規模を誇るだけでなく、学術的かつユーモアあふれる独自の雰囲気は、国内でも他に類を見ないものとなっております。

本年度も、11 月下旬の 4 日間にわたり、対面とオンラインを併用したハイブリッド開催を予定しております。ステージ企画、模擬店企画、グラウンド企画、屋内企画、屋内カフェ企画、舞台公演企画、オンライン展示企画、オンラインショップ企画など、多様なプログラムに多くの学生団体が参加する見込みです。また、私ども京都大学 11 月祭事務局におきましても、京都大学内外の講師による講演、著名人をお招きしてのライブや古本・古レコードの物販など、さまざまな催しの準備を進めております。

このように、11 月祭が充実した内容を継続できておりますのは、ひとえに企業、卒業生、そして近隣の皆様のご支援の賜物であると、私どもは深く感謝しております。何卒、11 月祭の継承とさらなる発展のため、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

つきましては以下 2 点を同封させていただいております。ご一読いただき、協賛に関してご検討いただければと存じます。

- ・「第 68 回京都大学 11 月祭企画書」(A4 判 3 枚)
- ・「第 67 回京都大学 11 月祭報告書」(A4 判 4 枚)
- ・こちらはテンプレートになります。

以上の趣旨をご理解いただき、本年度の 11 月祭へご協力いただけますと幸いです。

敬具

1.2 11 月祭とは

■ What the November Festival is

1 11 月祭の概要

京都大学では、毎年11月下旬の4日間にわたり、「11 月祭」(通称：NF)と呼ばれる学園祭が学生主体で開催されています。多くの方々にご来場いただき、メディアにも取り上げていただいております。コロナ禍のオンライン開催を経て、対面とオンラインを併用したハイブリッド開催を実現し、より多くの皆様にお楽しみいただけるようになりました。

| 本年度の開催概要

概要	詳細
開催日程(予定)	2026 年 11 月 20 日(金)～11 月 23 日(月・祝)
開催場所	京都大学吉田キャンパス(本部構内・吉田南構内) 11 月祭公式 Web サイト(https://nf.la)

2 昨年度の様子

昨年度開催された11 月祭では、模擬店や路上でのフリーマーケット、特設ステージでの多彩なパフォーマンスで構内が大いに賑わいました。また、本学ならではの劇団公演や、教室での学術講演、喫茶企画なども来場者を魅了しました。さらに、公式 Web サイト上でも作品の展示やオンラインでの物販を実施し、4日間を通して多くの方にご来場いただきました。



3 昨年度データ

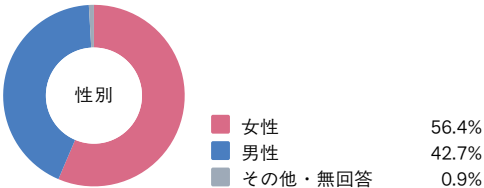
昨年度の開催概要

概要	詳細
開催日程	2025 年 11 月 21 日(金)～11 月 24 日(月・振休)
開催場所	京都大学吉田キャンパス(本部構内・吉田南構内)
	11 月祭公式 Web サイト(https://nf.la)

以下は 11 月祭期間中に公式パンフレットをご購入いただいた方及び SNS 投稿をご覧いただいた方を対象に実施したアンケート結果です。

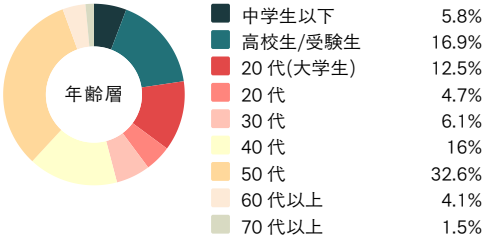
来場者の性別

来場者の男女比はおおよそ 1:1 であり、性別を問わず幅広い層の方にご来場いただいております。ターゲットが特定の属性に偏らないため、広告・PR 施策をより広範囲に届けられる点が大きな強みとなっています。



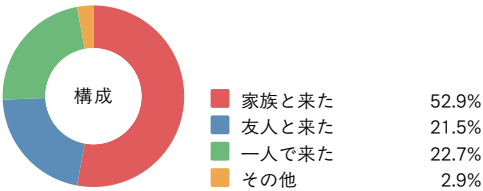
来場者の年齢構成

40 代～50 代の方が半数近くを占めており、これは地域の方々にご来場いただいていることに加え、子供が京都大学に在学している親御さんにご来場いただいているためと考えられ、学園祭でありながら、学生以外への PR 効果が期待できます。また、他大学の学生の方にも数多くご来場いただいております、京都大学に限らない学生への PR 効果も期待できます。



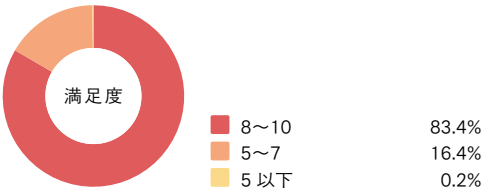
来場者の構成

「家族と来た」という方が半数以上(52.9%)を占めており、近隣地域のご家族連れの方にも休日のイベントとして広く親しまれています。また、友人同士や個人で来場される方もそれぞれ 2 割以上おり、世代やスタイルを問わず多様な楽しみ方ができるのが特徴です。ご家族連れの方々には、公式リーフレットに掲載しているスタンプラリー等の本部企画に数多くご参加いただいております。また、友人同士でご来場いただいているの方々には京都大学内外の大学生に加えて、高校生の方も多く、受験生に向けた企画等の本部企画にご参加いただいております。



来場者の満足度

満足度は 1～10 の 10 段階で評価いただいております、全体の 83.4% という非常に多くの方から、満足度「8～10」の高評価をいただいております。毎年充実した企画をご用意しており、来場された皆様に高い満足感を提供し、楽しんでもいただいていることがわかります。



来場者の地域構成

11 月祭には幅広い地域からご来場いただいております。京都府を含む近畿地方はもちろん、関東地方や中部地方、九州地方といった遠方の地域からお越しの来場者の方々も多くいらっしゃいます。さらに、オンラインで実施される企画の開催場所となっている公式 Web サイトは、中国やシンガポールをはじめとしたアジア圏の国に限らず、欧米の国々の方にもご覧いただいております。そのため、京都大学の学園祭とはいえ、京都大学、京都市に限らず、全国的な広告効果が期待されると考えております。

2.1 物品協賛とは

■ What in-kind sponsorship is

1 物品協賛の概要

11月祭事務局では、企業の方々からお品物を提供いただく物品協賛を募集しております。

提供いただいたお品物は11月祭を盛り上げるために活用させていただいております。

お菓子や電化製品といった商品は11月祭事務局が11月祭期間中に実施する本部企画における景品として活用させていただくほか、アンケート回答の御礼として配布させていただきます。

また、木工用品などは11月祭期間前の装飾物の制作に活用させていただいており、11月祭期間中にはトランシーバー・インカムアプリを用いた連絡網を形成するなど、11月祭の運営に活用させていただいております。

ご提供いただいたお品物の活用につきましては、同封の「第68回京都大学11月祭企画書」にも記載させていただいております。併せてご覧いただけますと幸いです。

2 物品協賛の強み

物品協賛にてご提供いただいたお品物は11月祭期間中、来場者に配布させていただくため、11月祭に来場される幅広い年齢層の方に商品のPRを行うことができます。また、ご協賛いただいた場合、11月祭事務局が運営している公式Webサイト上に企業名を掲載させていただきます。

2.2 協賛時の流れ

■ 物品協賛の手順と重要な注意点

1 物品協賛の流れ

2026年5月

物品協賛募集開始

2026年5月～11月

物品協賛募集

協賛いただける場合、お品物の内容や送付時期についてメールや電話にてご相談させていただきます。

2026年10月1日(木)

公式Webサイト上への掲載

広告協賛・物品協賛ともに協賛いただきました企業の企業名を公式Webサイトに掲載させていただきます。

2026年10月末

物品協賛募集締切

物品協賛の募集を締め切らせていただきます。なお、10月1日(木)以降にお申し込みいただきました場合、当団体が協賛いただいたお品物を受け取り次第、公式Webサイトに企業名を記載させていただきます。

11月祭終了後

実施報告書の送付

11月祭が終了した後、貴社から協賛いただきましたお品物の使用用途を実施報告書にてお伝えさせていただきます。12月頃の送付を予定しております。

2 注意事項

- ・契約書は発行しておりません。お品物の内容及び発送時期が確定次第、契約成立とさせていただきます。
- ・発送予定時期から大幅な遅延があった場合、当団体の判断により、次年度以降の一切の協賛をお断りさせていただく場合がございます。
- ・また、公式Webサイトへの企業名の掲載を取りやめさせていただく可能性がございます。

3.1 参考データ

■ 昨年度の物品協賛に関するデータ

以下は昨年度の物品協賛に関するデータです。また、この場をお借りして、昨年度ご協賛いただいた企業の皆様に御礼申し上げます。

1 昨年度の11月祭に関するデータ(参考)

指標	数値
来場者数	約10万人
公式Webサイト訪問者数	約11万人

企画種	出展数
ステージ企画	73
模擬店企画	126
グラウンド企画	47
屋内企画	139
屋内カフェ企画	7
舞台公演企画	7
オンライン展示企画	15
オンラインショップ企画	11
本部企画	22

2 昨年度ご協賛企業一覧(2025年度)

※掲載は50音順です。

- Sudio
江口製菓株式会社
オタフクソース株式会社
株式会社ヴァル研究所
株式会社サイエンスアーツ
株式会社第一興商(ビッグエコー)
株式会社 magic number
株式会社マンナンライフ
株式会社ミツエ
株式会社三養ジャパン
株式会社薬師堂
株式会社ラグノオささき
玉露園食品工業株式会社
前田製菓株式会社
マクセル株式会社(maxell)
三菱鉛筆関西販売株式会社
六甲バター株式会社

4.1 他協賛・お問い合わせ

■ 広告協賛・個人賛助・連絡先

この度は、第68回京都大学11月祭への物品協賛にご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。京都大学11月祭の更なる発展のため、貴社のお力添えを賜うことができれば幸いです。

1 広告協賛について

企業の方は、本冊子で紹介した物品協賛とは別に、京都大学11月祭事務局が発行・運営している広報媒体に広告を出稿いただく「広告協賛」が可能となっております。詳細についてご案内いたしますので、ご希望の場合は、下記連絡先までご連絡ください。

2 個人賛助について

また、個人向けとして、「個人賛助」という形で1口5,000円よりご寄付を受け付けております。2口以上ご寄付いただいた場合は、ご希望に応じて名刺広告を公式Webサイトや公式パンフレットに掲載させていただきます。詳細は公式Webサイトをご覧ください。

その他、料金などについてご不明な点がございましたら、お気軽に下記連絡先までお問い合わせください。

3 連絡先

広告協賛・個人賛助に関するお問い合わせ

住所	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学構内
TEL/FAX	075-752-9078
E-MAIL	mail@november-festival.jp
公式Web	https://nf.la
担当者	八木 瑚太朗(ヤギ コタロウ)

物品協賛に関するお問い合わせ

住所	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学構内
TEL/FAX	075-752-9078
E-MAIL	contact@november-festival.jp
公式Web	https://nf.la
担当者	高嶋 千暖(タカシマ チハル)